

中級 高倉森(往復)登山道

Mt.Takakuramori

津軽峠～高倉森を往復するコースです。

●往復約4.4km ●標高差約179m

標高差が少なくのんびりブナ林を散策することができます。

世界遺産登録地域(緩衝地域)は高倉森より南西部に広がるため、ぜひ縦走コースにチャレンジしてほしいところ。



上級 高倉森(縦走)登山道

Mt.Takakuramori

津軽峠から高倉森を経て「アクアグリーンビレッジANMON」へ下るコースです。

●約5.6km ●標高差約586m

約210分
～300分



スタート地点 標高約650m

途中から世界遺産登録地域(緩衝地域)沿いをたどり、幹まわり5mの巨木、岩木山を臨むスポットもあります。



めぐるコース

上級まで

暗門溪谷ルート

Anmon Gorge Route

溪流沿いを登り、手前から「第3の滝」「第2の滝」「第1の滝」とめぐるルートです。

峻険な岸壁の中を散策していくと一面に立ち込める飛沫が心地よくしみこんできます。

※このルートの通行には「通行届」の提出が必須です。(提出は協力金受付所まで)

※落石の恐れがあるためヘルメットの着用をお願いします。(協力金受付所にて100円でレンタル可)

※第2の滝までは、川の横断箇所等に簡易な歩み板を設置し、通行しやすいよう整備しておりますが、第2の滝以降は歩道としての整備及び管理をしておりません。上級者向けの登山ルートとなります。(ガイドの同行を強くおすすめします)



※状況により所要時間は変動します。



各コースの詳細

入山携帯地図



白神山地について学ぶ

入山の前に



2020年12月発行

入山者と白神山地を守るために。あなたに守っていただきたいこと。

禁止事項

- 白神山地の環境を守るため、遵守をお願いいたします。
- ゴミの放置
- 手続きをした場所以外への立ち入り
- ペットの持ち込み
- 許可のない動植物の採取や損傷
- 魚釣り
- たき火やタバコなどの火気の取り扱い
- 野生動物への接近、えさやり

入山の服装と準備

万が一忘れると、命の危険にも繋がります。チェックして、忘れずに準備しましょう。

基本 必需品は必ず

- 帽子 □長袖シャツ □ズボン □スパッツ
- 手袋 □ステッキ □汗拭きタオル
- リュック □トレッキングシューズ

備え 山の天気は変わりやすい

- 雨具 □長靴 □防寒着

昼食 お楽しみも持ちましょう

- お弁当および非常食 □ゴミ袋

荷物に余裕があれば あれば便利

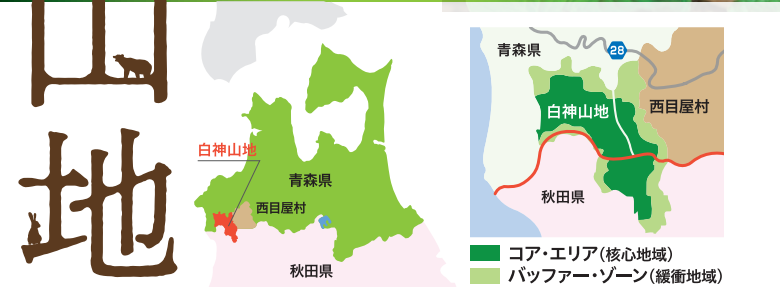
- サングラス □カメラ □その他(地図、時計等)

宿泊・アクセス



白神山地は、青森県(西目屋村・鯉ヶ沢町・深浦町)から秋田県(藤里町・八峰町・能代市)にかけて広がる、原生的なブナ林が広がる山岳地帯の総称です。(総面積約13万ヘクタール)

その山岳地帯のうち、人為的な影響の少ない約1万7千ヘクタールが1993年12月に「貴重な動植物が分布する極めて価値の高い生態系を有する地域」と認められ日本初の世界遺産(自然遺産)として登録されました。



世界遺産とは

1972年の第17回ユネスコ総会で採択された国際条約に基づいて決められた全世界共通の財産をいいます。

“地球の生成と人類の歴史によって生み出され、過去から現在へと引き継がれてきたかけがえのない宝物を世界中の人々が過去から引き継ぎ、未来へと伝えていかなければならない人類共通の遺産”とされています。

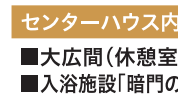
Trekking Base



センターハウス

フロント、売店、レストラン、入浴施設、休憩所、トイレ、長靴レンタルはこちらで。

※ヘルメットレンタルは協力金受付所、トレッキング用品レンタルは観光案内所に承ります。



センターハウス内施設の営業時間

- 売店 9:00～17:00
- 大広間(休憩室) 10:00～16:00
- レストラン 11:00～15:00
- 入浴施設「暗門の湯」 9:00～17:00(コテージ・キャンプ宿泊者は6:00～21:00)



コテージ

ベッドタイプ、フロアタイプ、ロフトタイプ3タイプのコテージが9棟ございます。幼児がいる場合は「フロアタイプ」、お子様がいる場合は「ロフトタイプ」がおすすめです。



キャンプサイト

オートキャンプサイト(小、中、大、特大の16区画)と川原サイトがございます。サテライトハウス(炊事場、カマド、水洗トイレ、ゴミ捨て場)もあります。



暗門白神号(6/1～10/31運行予定)

「マザーツリー見学ルート」「ぶな巨木ふれあいの径」「高倉森(往復、縦走)コース」などの津軽峠エリアにはバスがおすすめです。

- センターハウス～津軽峠 10:20発、12:40発
- 津軽峠～センターハウス 11:20発、13:40発(所要時間 約40分・片道料金420円)

詳細は弘南バス TEL0172-36-5061まで



初級 マザーツリー見学ルート

Mother-tree

樹齢約400年(ブナの寿命は300年前後)といわれる白神のシンボリック巨木「マザーツリー」を見学するルートです。

●往復約0.54km

※2018年9月の台風21号により地上9m地点で幹が折れ落下してしまいましたが、自然のサイクルの一コマとしてそのまま残し自然の推移を学ぶ場となっています。



中級 ぶな巨木ふれあいの径

Buna-kyoboku Trail

トラノ沢林道入口の駐車帯付近から津軽峠付近までのルートです。 ※各ルート内の「標高差」:スタート地点から最高地点までの標高差

●片道約2km ●標高差 約100m

樹齢300年級のブナ巨木が30本近くあり、様々な動植物も観察できます。(初心者の方はガイド同行をおすすめします)



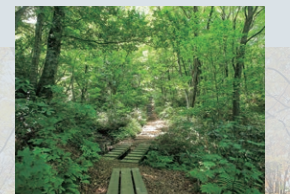
初級 世界遺産の径 ブナ林散策道

Beech Forest Footpath

世界自然遺産登録地域内に作られた遊歩道で、雄大な白神山地の自然を気軽に体感できる散策道です。

●標高差約156m

抜け道を通ると「暗門溪谷ルート」を復路に(「通行届」の提出が必要)山野草を観察して戻することもできます。



中級 高倉森(往復)登山道

Mt.Takakuramori

▶ここがスタート地点。
左側に行くとマザーツリー
見学ルート、右側に行くと
高倉森(往復・縦走)ルート
です。



▶春先の高倉森(標高
約829m)山頂の写
真。まわりの木に葉が
茂ってくると山頂はな
かなか見ることができ
ません。



上級 高倉森(縦走)登山道

Mt.Takakuramori

▶高倉森を左手に見て平坦な
尾根を進んでいくと出現す
る幹まわり5mほどの巨木。
ここまでの“根張り”は珍し
いです。



◀巨木から南下すると
北東方向に岩木山を
眺望できるスポットが
あります。

暗門溪谷ルート

Anmon Gorge Route



第3の滝を背に第2の滝へ向か
います。



紅葉時期の第2の滝。見上げるほ
どの高さです。



第3の滝 滝壺



世界遺産
登録区域



初級 マザーツリー見学ルート

Mother-tree



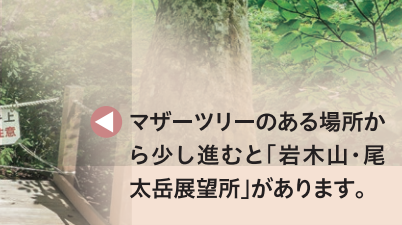
現在のマザーツリー



▶ 幹が折れる前の
マザーツリー



現在のマザーツリー



◀ マザーツリーのある場所か
ら少し進むと「岩木山・尾
太岳展望所」があります。

中級 ぶな巨木ふれあいの径

Buna-kyoboku Trail

▶スタート地点です。白神ライ
ンのトラノ沢林道分岐、ぶな
の広場、津軽峠に駐車場が
あるので、車を駐車して散
策するのがおすすめです。



▶ マザーツリー(左側)の方へ
行くと津軽峠へ出ることが
できます。



◀ 樹齢300年級のブナの巨木(約30
本近く)や様々な動植物を観察する
ことができます。

初級 世界遺産の径 ブナ林散策道

Beech Forest Footpath

▶世界遺産登録地域内のルー
トです。足元のフカフカの腐
葉土はブナの葉が長年積み
重なったものです。



▶ ルート入口に水飲み場があり
ましたね。お味は同じかしら？



◀ 10月末の写真。
色のコントラストが見事です。